

I C T 活用工事に係る 3 次元起工測量等の作業単価について (H30.5.1 改定)

1. 作業単価を設定する項目

I C T 活用工事の施工プロセス①～⑤のうち、下記項目について、作業単価を設定する。

① U A V を用いた 3 次元起工測量

② 3 次元設計データ作成

※レーザスキャナーによる 3 次元測量については、現場条件により作業量が大きく異なるため、見積り対応とする。

2. 実施単価の算出方法

表 1 の作業単価を用いて、以下の算定式により実施単価を算出する。

$$\text{実施単価} = \text{「n 単価」} + [\{ \text{「(n+1) 単価」} - \text{「n 単価」} \} \times (x - n)]$$

x : 実施面積 (h a)

n : 実施面積「x」の整数

※ただし、1 h a 未満の場合は「1 h a 単価」とする。

表 1 : 各面積実施時の作業単価 (円)

n	3 次元起工測量	3 次元設計データ作成
1ha	523,400	362,800
2ha	584,100	368,000
3ha	726,200	418,000
4ha	730,200	468,000
5ha	802,700	518,000
6ha	929,000	560,800
7ha	1,063,000	568,500
8ha	1,131,000	609,600
9ha	1,192,000	609,600
10ha	1,324,000	609,600

(例) 実施面積 2. 5 h a の 3 次元起工測量の場合

$$\begin{aligned}
 \text{実施単価} &= \overset{\text{2ha 単価}}{584,100} + (\overset{\text{3ha 単価}}{726,200} - \overset{\text{2ha 単価}}{584,100}) \times (\overset{\text{実施面積}}{2.5} - \overset{\text{整数}}{2}) \\
 &= 584,100 + 142,100 \times 0.5 \\
 &= 584,100 + 71,050 \\
 &= 655,150 \text{ (円)}
 \end{aligned}$$